

日本国憲法における人権保障に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 基本的人権は、天皇からの恩恵として、国民に与えられたものである。
2. 国は、法律の根拠があれば、基本的人権に対していかなる制限を加えることも許される。
3. 国民は、基本的人権を濫用してはならず、常に公共の福祉のために利用する責任を負う。
4. 基本的人権は個人の権利であるから、会社などの法人には保障されない。
5. 基本的人権が私人同士の間で侵害された場合、裁判所は、憲法の基本的人権の規定のいずれについても、私人間の関係に直接適用して紛争を解決する。

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

衆議院と参議院の権能に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 内閣総理大臣の指名は、衆議院のみが持つ権能であり、指名には衆議院における過半数の賛成が必要である。
2. 内閣不信任決議は衆参両院が行うことができ、衆参両院でともに可決された場合、内閣は衆参両院を解散するか、総辞職することとなっている。
3. 衆議院で可決された法律案が参議院で否決された場合、その法律案は、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決したときは、法律となる。
4. 国の予算は、まず参議院で審議され可決された後、衆議院で審議がされ可決されると成立する。
5. 憲法改正の発議は、衆議院と参議院それぞれの総議員の過半数の賛成で、国会が行う。

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

日本における外国人旅行者による観光に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア．コロナ禍以前の2019年における訪日外国人旅行者数は、日本人海外旅行者数を上回っていた。
- イ．コロナ禍以前の2019年における訪日外国人旅行者数を国・地域別に見ると、東アジア諸国からの旅行者を中心とするアジアからの旅行者が全体の半分以上を占めていた。
- ウ．コロナ禍以前の2019年における外国人延べ宿泊者数を都道府県別に見ると、最も多かったのは北海道であり、次いで沖縄県、東京都の順であった。
- エ．今後、訪日外国人旅行者数の本格的な回復が見込まれるため、観光を専門的に取り扱う新たな省庁として観光庁を設置することが現在議論されている。

- 1. ア, イ
- 2. ア, エ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

〔正答番号〕 ① 2 3 4 5

窒素に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア．窒素の単体は常温では化学的に安定である。
- イ．窒素の単体は乾燥空気中に酸素に次いで多く含まれる。
- ウ．窒素はグルコース（ブドウ糖）やデンプンの主要な構成元素である。
- エ．液体窒素は冷却剤として用いられる。
- オ．窒素を酸素と反応させるとアンモニアが生じる。

- 1. ア, エ
- 2. ア, オ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, オ

〔正答番号〕 ① 2 3 4 5

膾 嚢素 N_2 と水素 H_2 を反応させるとアンモニア NH_3 を作ることができる。
この反応に関する次の文中のア、イに入るものがいずれも正しいのはどれか。

N_2 と H_2 から NH_3 ができる反応は次の反応式で表される。

ア

したがって、1 mol の N_2 が反応したときに生じる NH_3 は、イ mol である。

ア	イ
1. $\text{N}_2 + \text{H}_2 \rightarrow \text{NH}_3$	1
2. $\text{N}_2 + 3\text{H}_2 \rightarrow 2\text{NH}_3$	$\frac{1}{2}$
3. $\text{N}_2 + 3\text{H}_2 \rightarrow 2\text{NH}_3$	2
4. $3\text{N}_2 + \text{H}_2 \rightarrow 4\text{NH}_3$	$\frac{3}{4}$
5. $3\text{N}_2 + \text{H}_2 \rightarrow 4\text{NH}_3$	$\frac{4}{3}$

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

次のうち、下線部分の漢字が正しいのはどれか。

1. 不要な擬惑を招く言動は避けるべきだ。
2. まずは斬定的な企画案を作成する。
3. 彼は別の話を前後の脈酪なく始めた。
4. お世話になった人にお歳慕を贈る。
5. 壯年期に入り、ますます仕事に打ち込む。

〔正答番号〕 1 2 3 4 ⑤

同じ大きさの立方体 4 個を貼り合わせた図 I ～ III のような立体を、面 A と面 a、面 B と面 b、面 C と面 c がそれぞれぴたり合わさるように組み合わせ、最後に、同じ立方体を 4 個貼り合わせた立体をもう一つ組み合わせたところ、直方体になった。このとき、最後に組み合わせた立体はどれか。

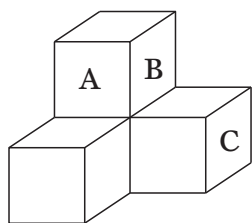


図 I

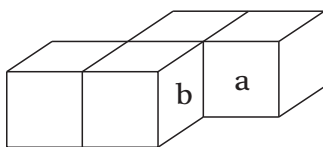


図 II

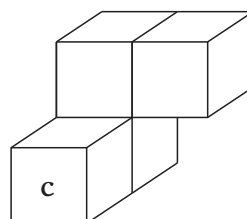
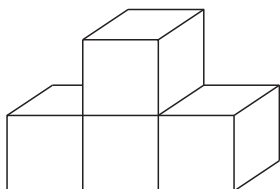
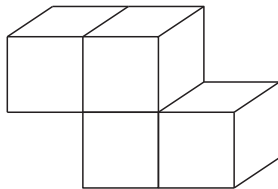


図 III

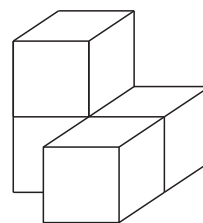
1.



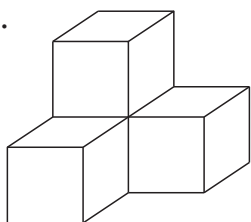
2.



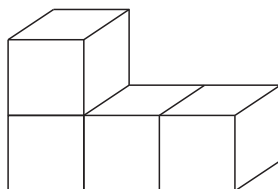
3.



4.



5.

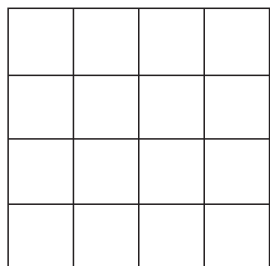


〔正答番号〕 ① 2 3 4 5

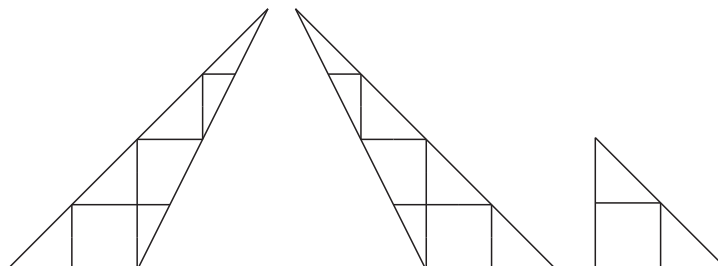
正方形の紙を用意し，図Ⅰのように紙の表側に16等分する線を引いた。この紙を五つの紙片に切り分けたとき，そのうちの三つが図Ⅱのようであったとき，残りの二つとして妥当なものをア～エのうちから選んでいるのはどれか。

ただし，紙は裏返さないものとする。

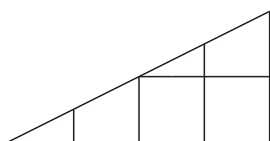
図Ⅰ



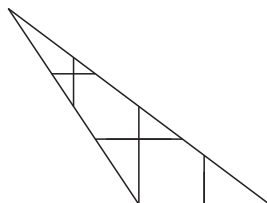
図Ⅱ



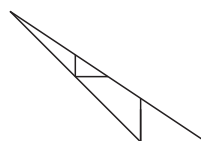
ア.



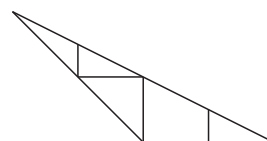
イ.



ウ.



エ.



1. ア, イ
2. ア, ウ
3. ア, エ
4. イ, ウ
5. イ, エ

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

ある箱に入っている赤玉と白玉の個数の割合は1：2である。いま，1回につき赤玉3個と白玉4個をまとめて箱から取り出すことを何回か行ったところ，赤玉は全部なくなり，箱には白玉だけが22個残った。このとき，最初に箱に入っていた赤玉は何個か。

1. 30個
2. 33個
3. 36個
4. 39個
5. 42個

〔正答番号〕 1 ② 3 4 5